



府中国際交流サロン
FUCHU INTERNATIONAL SALON

くろするる〜ど

2020/10月号 第253号

かいほうし
会報誌

ふちゅうこくさいこうりゅう
府中国際交流サロンは、府中に住む
にほんじん がいこくじん なかよ たす あ
日本人と外国人が、仲良く助け合っ
たの せいかつ ねが かつどう
楽しく生活していくことを願って、活動を
つづ 続けています。

★★★★★crossroad★★★★★crossroad★★★★★

★★★★★crossroad★★★★★crossroad★★★★★



〜サロン月間カレンダー10月〜

「東京外大との連携プロジェクト」

9月2日から2学期の日本語学習会がはじまりました。すでにご案内している新型コロナウイルス感染防止の対応策に沿って、各学習会を進めていきます。詳しいことはサロン事務局で聞いてください。

平成26年度から、サロンは、東京外国語大学・内藤ゼミ（以下外大）と、市と一緒に、外国人にわかりやすい情報提供を行うために、毎年テーマを決めて生活便利帳を制作しています。

■日本語学習会

2学期残りの期間：10月2日～12月18日（金）までの月（午前・午後）・水（午後）・金（午後・夜）

*学習の時間は2時間までです

（注：状況を見て、以上の日程は変更または中止の可能性あります。）

■今年度のテーマ

今年度のテーマは、「アパートの借り方・住まい方」です。テーマに沿って外国人も活用できるように、紹介する予定です。（過去の生活便利帳は、府中市ホームページの「外国人のためのやさしい生活便利帳」に掲載されています。）

■教授法研修Ⅱ未修3回分実施

日時：10月6日・13日・20日

いずれも火曜日の午後2時～4時まで

場所：サロン学習室

*詳しいことは、「みんなの広場」をご覧ください。

■サロンの代表メンバー

サロンの代表として、数名のボランティアの方と市と連携して、オンラインやメールで、外大生の活動をサポートします。

■実行委員会

10月14日（水）午前10時～12時

場所：サロン3階 会議室

■文化交流活動とその他の企画活動

しばらくの間、お休みします。



■普段の活動・協力お願い

毎週金曜日（10月2日～1月8日の期間）に、外大の授業があり、学生が進捗状況の週間報告をサロンの代表にします。サロンの代表は各所属部会に報告し、意見を募りますので、たくさんの外国人に使いやすい生活便利帳を作るために、ご意見をいただきますようお願いいたします。また、外大生が学習会を見学したり、サロンの学習者にアンケートを実施したりすることもありますので、その際は、ご協力のほど、よろしくお願い致します。

世界の文化

今後の予定

以下は、サロン・外大・市が、オンライン参加するもので、時間帯は、12:40~14:10 です。

10月2日(金) ガイダンス、顔合わせ

11月27日(金) 意見交換会①

12月18日(金) 意見交換会②

1月18日(金) 生活便利帳の発表会

3月末 便利帳発行予定

1月18日(金)の発表会には、ぜひボランティアの方も学習者の方もオンラインでご参加ください。

(ボランティア側担当 末田圭治)



「2学期の学習会がはじまりました」

9月2日(水)から、2学期の日本語学習会がはじまりました。7月に学習会を再開したときに敷いた新型コロナウイルス感染防止の対策が行き当たり、それに沿って各部会とも手際よく学習会が進められていました。

1~2週目は、学習者が10人に満たない日もありましたが、3週目の月曜午後は13名、水曜午後は12名、金曜午後は16名、夜は17名と、徐々に学習者が増えつつあります。しばらく様子を見ていたボランティアの方々も少しずつですが、活動を再開されるようになりました。

学習時間も、7月は1時間に制限していましたが、「もっとたくさん勉強したい」という学習者の声にこたえ、2学期からは元の2時間に戻し、その範囲の中で各部会が工夫をして進めています。

今後、安全対策をしっかりと維持しながら、さらに学習者が増え、以前のように活気溢れる学習会が戻る日を待ち遠しく思います。(編集部)

「コロナに負けないフォーの力」

タイ ティ ダン タム (ベトナム)

私は日本で新型コロナウイルスの問題が起きている6月4日に、延期になっていたフォーの店の開店をしました。それで初めから「外で食べるのはコロナに感染するかも知れないから家に持って帰りたい。」と言うお客さんがたくさんいました。特に生春巻きが欲しい人が多かったので生春巻きと揚げ春巻きをメニューにふやしました。その後、フォーも持ち帰りできるように考えました。

ベトナムの人口は9600万人いますが感染者は1000人くらいしかいません。7月25日までの100日間は新しい感染者は0でした。これはどうしてですか？私は国民が毎日フォーを食べて丈夫な体になっているからだと思います。

フォーのスープは牛やとりの骨から取ってクローブ、シナモンなど20種類以上の薬草、香味野菜とニョクナムが入っています。麺は米で作られ牛肉やとり肉、パクチー、レモン、ミントなどを加えて食べます。全部、自然の物で体に良い物ですから毎日食べて健康になります。

私は日本の皆さんがフォーを食べて丈夫な体になる事を願っています。(取材・文構成 里村)



「家から遠く離れて 知っている人に会う喜び」

デニス イリュシニコフ (ロシア)

人々は年を取るにつれて、友達や知人とのつながりを失う傾向があります。私達は若いから家族、親戚、学校の友人、塾、近所などに囲まれています。しかし年を取ると忙しい生活を過ごしながら次のような経験をします。これは誰もが遅かれ早かれ直面する自然なプロセスです。ですからあなたの年齢に関係なく、友達や知人にあうことは、人の社会生活に必ず起こりうることです。私達は皆、これを行おうのが大好きで、より頻繁に友達に会いたいと思います。それは喜びや楽しさ面白さをもたらします。

私の経験から、これは知っている人との出会いであるといえます(必ずしも友達ではありません)。それは外国人または別の都市で経験することが出来ます。そして私の人生ではかつて知っていた少なくとも3人に会ったことです。

例えば5年前にロンドンに行き、そこでロシアの私の故郷で、学校に行く途中で毎日会っていた女性と娘に会いました。彼らを個人的に知りませんでした。私達は彼らの顔を非常に覚えていました。それはこのようなものでした。雨が降っていましたから私は傘を差して博物館に並んで立っていました。私の後ろに立っている何人かの人を見るために、彼らと私は周りを見ました。私は5秒間立ち止まりました。偶然に驚きました。彼らを個人的に知らなかったし、雨が降っていたので、私は彼らに敢えて近づかず、彼らも私に近づきませんでした。私はとてもうれしく家から遠く離れて見慣れた顔を見て驚きました。

別なケースは日本で私に起りました。大学のキャンパスで、私が学食に行く途中にモスクワの昔話の友達のような人を見かけました。私は友人に彼の

名前を言ったら答えてくれました。最初は私を認識していませんでした。しかし友達は私の顔を見てくれました。私達は話し始め、友達はついに私を思い出しました。私は心からとても嬉しかったです。

私が話したい最後のケースです。私は中学生だったとき、私の科学の先生は、彼女がオランダに行ったときのことを私達に話しました。彼女は間違っ

て角を曲がりそこに地理教師がいることに気がつきました。彼女は本当にその時に驚いたそうです。一般的に中国の格言によれば、遠く離れた過程からの友達との出会いは、人の人生における最も楽しい瞬間の一つです。なぜなら重要でないものの喜びは誠実で予期せぬものであり、いつでも誰にでも起こる可能性があるからです。そしておそらくこの期待は、たとえ潜在意識であっても人生の味を失わない理由の一つです。

注：この連載は今回で終了となります。



私のふるさと ~25~

思い出の若戸大橋

水曜午後ボランティア 島田 ふみえ

私の生まれは熊本県球磨郡ですが3才から福岡県の北九州市で育ちました。九州の最北端で政令指定都市でもあり九州の玄関口として栄えた歴史があります。北九州市は1963年に五市(門司、小倉、戸畑、八幡、若松市)が合併して出来た街です。その

皆さんよろしく◇学習者紹介

合併の時に私は小学校の鼓笛隊クラブに入っていたので、合併行事で前年度に開通した若戸大橋(洞海湾に架かる戸畑区と若松区を結ぶ橋)を行進したことが一番の思い出です。

この頃の北九州市は、現・日本製鉄の前身である八幡製鉄所が最盛期で日本の4大工業地帯の一つに入っていました。当時の空は煙突から黒煙が立ちこめて曇り空でしたが最近では府中と同じように綺麗な青空がみられます。工業が衰退したお陰で環境が良くなってきた証拠ですね。

私の出身の戸畑区には、博多祇園山笠、小倉祇園太鼓と並ぶ福岡県夏の三大祭りの一つで毎年7月に盛大に催されている戸畑大山笠(国指定重要無形民俗文化財)があり、平成28年にはユネスコ無形文化遺産にも登録されました。この山笠は210年を超える歴史があり、昼間は子供達が山車を引き、夜は12段、309個の提灯を重ねた提灯山笠に変わり区的神社へ大小8基の山笠が一同に集まり、揃いの半被とハチマキをしめた若者たちが「ヨイトサ〜」「ヨイトサ〜」の掛け声で競演します。その日の夕方は母手作りの浴衣を着て家族で山笠をよく見に行ったものです。

この地域は海岸線が近いこともあり子供の頃は潮干狩り、海水浴へもよく行きました。

観光名所として見かけない場所でも思い出があるのは、学校の遠足で訪れた関門海峡の海底トンネルです。歩行者通路を福岡県と山口県の境界線まで行き、折り返して帰って来るという行程がありました。今でも歩行出来るのかなあ？



戸畑区と若松区を結ぶ若戸大橋

ジュリア バラルタさん (イタリア)



しゅみ どくしょ 「趣味は読書」

2018年3月来日し、日本語の勉強をしていました。そして7年前にブルガリアの大学で知り合った日本人のご主人と昨年結婚しました。卒業以来彼が何回もイタリアに逢いにきてくれ、ジュリアさんも2015年には2週間日本に遊びにきました。長期間の遠距離恋愛だったわけです。

お義母さまには、ご主人の卒業の時にブルガリアでお逢いしていましたが、札幌のご主人の実家にお正月とお盆に行き、家族の絆を深めました。

今は仕事としてベビーシッターをして、預かった子供たちに英語も教えていますが、子供が大好きなので、将来は自分の子供を2、3人持ちたいという夢もあります。

趣味は読書です。ブルガリアの大学で学んだ英語、ドイツ語、ブルガリア語、もちろんイタリア語の本も読んでいます。日本の作家のものも、英訳されたものを読んでいます。好きな作品は、川端康成の『雪国』とか村上春樹の『1Q84』です。日本語を勉強して、日本語で小説を読む日も遠くないのではないのでしょうか。

ご主人とは英語で話をしているそうですが、「おはよう」「いってらっしゃい」「おかえりなさい」などの日本語が好きなので、それは日本語で言っているそうです。(取材・文構成 堤 林)

わたし 私の☆つぶやき

コロナ禍の日々をどのように過ごしているか、また、これまでの日常と変わってしまったことなどについて、サロンの皆さまからいただいた「つぶやき」を特集します。

にほんりゅうがく 日本留学とコロナ

チャイペナ トイ サンルー (ミャンマー)

私はミャンマーから昨年9月に日本に来て、今帝京大学で勉強しています。

長いコロナの時、いいことも悪い事も両方ありました。私の心はとても疲れました。家族が遠かったので、とても寂しかったです。

有名なところを観光する予定でしたが、いきませんでした。毎日することがなく退屈です。外出するたびマスクでニキビがひどくなってきました。クリニックにもたくさん行きました。

でも新しい経験をすることも出来ました。学校が開かないので、とても心配でしたが、1カ月後に再開してとてもうれしくなりました。私の人生ではこのような自由な時間はありませんでした。

新しい経験をすることも出来ました。学校はオンラインでパソコンをよく使います。

絵を描いたり、おいしい料理を作ったり、とても楽しかったです。日本語も勉強しました。

コロナによって料理や日本語が上手になりました。コンピューターのスキルもあがりました。

留学してコロナに遭遇して残念ですが、ほかの国に比べ日本の方が安全だと思いました。なので、日本で勉強するのが楽しいです。この事を私はずっと忘れることはないでしょう。



にほん かえ こ やっと日本に帰って来られました

くぼた 久保田サンサニー・ピマパフ (タイ)

去年12月の下旬にタイに帰りました。

3ヶ月くらいタイにいる予定だったので、今年3月28日の航空券を予約していました。

しかし、帰国2日前にタイでは新型コロナウイルスの感染が多くなりました。

テレビで首相が2週間のロックダウンを声明しました。“stay Home”キャンペーン中は、1ヶ月インターネットの通信料が10GB分、無料になりました。

タイの国際空港ではフライトの中止がたくさんありました。心配だったので、私はきつぷを2回延期しました。やっと、8月の終わりに日本に帰って来られました。

飛行機には60人くらい乗って、マスクをいつも着用しなければなりません。羽田空港に着いて、抗体検査をして、結果が出るまで3時間かかりました。そのあとハイヤーで家に帰りました。

そして、14日間の自宅待機をしました。本当に大変でした！

ワクチンが早く出来ますように！

いま 今はビデオコールで…

グエン クアン チン (ベトナム)

1月にテト(ベトナムの旧正月)で帰国しました。そのとき、去年2月に生まれた息子と会いました。とてもうれしかったです。日本に戻って、4月には会社(東芝)の仕事が在宅になりました。2日に1回ぐらいスーパーに行きましたが、コロナが怖くて週1回になりました。肉や魚や野菜をたくさん買って、冷蔵庫がいっぱいになって大変でした。毎日ビデオコールで妻と息子と1時間ぐらい話すから、今はさびしくありません。帰国は来年ですが、早く家族にあいたいです。

コロナとスポーツ

きんようよる たくら としほる
金曜夜ボランティア 田倉 俊治

コロナ禍で、変わったり当たり前のようになったりした事は多々あるが、自分の場合はスポーツに、より関心が向いた。まず緊急事態時に、大好きなテニスが出来なくなったこと。週一のテニスだけなのに運動不足はじめリズムがおかしくなった。観る方では「無観客試合」について。最初にこの言葉を聞いた瞬間「あり得ない」と思った語感…声援や歓声のない「熱戦」が想像できず…しかし現在、関係なくサッカーや野球など楽しんで観ている自分に対して、「順応するものだな」と感じる今日この頃です。



ピアスの穴が…

すい きん ご ご つつみばやし はつね
水・金午後ボランティア 堤林 初音

2月末でサロンの学習会も終わり、新型コロナの自粛生活の数か月は、近所のスーパーに行っただけという生活でした。6月になって出かけるのにピアスをつけようと思ったら、耳たぶの前から後ろまでが貫通していなくて、無理に刺したら痛くなってしまいました。ピアスの穴をあけたのは、今から53年前なのに、3か月もしなかつたら、中がくっついてしまったようです。「再生能力って凄いな〜」です。それからは、消毒をしながら昼も夜もつけて穴を復活させました。

ガッカリ！ ツアーのドタキャン

げつようごぜん はら たかし
月曜午前ボランティア 原 尚

やっと緊急事態宣言が解除されましたね〜長かったですね〜4月末に楽しみにしていた2020植林ボランティアツアーinハバロフスクがドタキャンとなって以来ガッカリしながらも、めいりながらもただひたすら時にウォーキングに出、時に暗いシューベル트의『冬の旅』(ドイツ語)の合唱練習をする藝居生活を続けてきましたが…まだまだ安心できそうにないようです。特に我々高齢者には…いつになったら安心して国際交流サロンへ出かけられるようになるのでしょうか？

こうか コロナ効果？

きんようよる おのま まき
金曜夜ボランティア 小野間 真紀

以前から、運動不足解消のため2〜3駅程度なら歩いて移動することが多かったのですが、4月以降、人と接近する機会をできるだけ減らそうと、電車に乗らず歩くことが更に増えました。

ところで、我が家には体重計がありません。7月に入り、営業再開した某施設で久しぶりに体重を量ってびっくり！なんと4ヶ月ほどで約5kg減っていました。「コロナ太り」はよく聞きますが、これは「コロナ痩せ」かしら？今がベスト体重に近いので、このまま維持するのが今後の課題です。



にほんご 日本語おちぼひろい

～63～

「語彙コントロール」

きんようよる わだ やすひろ
金曜夜ボランティア 和田 泰弘

まごむすめ こうさく かみ うち つく さいしゅうてき
孫娘と工作で紙の家を作っているとき、「最終的
な仕上げに入るよ」と伝えると、「さいしゅうてきな
仕上げ、ってなに？」と問われたことがあります。
とつさき さい こどもにわかり易く説明するのは、
咄嗟に5歳の子どもにわかり易く説明するのは、
けっこうむずか 結構難しいものです。「まだできていないところを
最後に作って、全部できること」などと説明しまし
たが、べつなときに、「ぐうぜん、ってどういうこと？」
と聞かれ、「たまたま…」と説明しはじめると「たまた
まってなに？」と返され、そのあとはズルズルと
あくじゆんかん 悪循環の泥沼にはまってしまいました。

ほんにん み ぶんけい い み
本人が身につけていることばと文型だけで意味を
せつめい 理解しにくいということは、にほんごきょういく
説明しないと理解しにくいということは、日本語教育
にある語彙コントロールで学んではいきましたが、
じっせん がともないませんでした。サロンの学習会でも
に 似たような体験をされた方が少なからずいらっしや
るのでは。実際に、質問されたことばの意味を辞書に
あるとおりに説明したら学習者はチンプンカンプン
で、どうしたらよいか途方に暮れたということを目
にしたことがあります。

にほんごきょういく あたら がくしゅうこうもく おし さい
日本語教育には、新しい学習項目を教える際、
がくしゅうしゃ がそれまでに学んだ語彙、文型のみを使って
せつめい 説明する、語彙コントロールという考え方がありま
す。それを実践するには、学習者の学習進捗とその
なか 登場する語彙と文型を、教える側が把握してお
く必要があります。日頃からやさしい言い回しを
いしき 意識することも大切でしょう。

「ぐうぜん」の話に戻すと、後日、坊主捲りをす
るので文字札と絵札を分けていたとき、絵札の中に
まだ文字札が一枚あるのを見つけ、まごむすめ
孫娘は「ぐうぜん
みつけた！」と嬉しそうに声を上げました。「ぐう
ぜん、ってなに？」と聞くと、答は「わかんないの
に出てくることですよ」でした。

ゆらい ことばの由来

「新しい名前」

イギリスの小さな町で、週末の市場にならぶカラ
フルなくだものを見ていました。りんご、ぶどう、
オレンジ、satsuma・・・サツマ？プレートにそう書
いてあります。お店のお兄さんが

「日本語だよ。サツマ。」
と、得意げに発音してくれました。

「へえ。実は、日本では『みかん』なのよね。」
お互い、初めて知った呼びかたにおどろきました。

なぜみかんが satsuma になったのでしょうか。理由は
ふた 考えられるようです。

むかし薩摩と言われていた鹿児島県から、イギリ
スにみかんが送られたこと。アメリカ大使館員の
家族が薩摩のみかんをアメリカに紹介したこと。ど
ちらも150年ほど前の鹿児島県に関係があります。

ハリー・ポッターのお話には、鼻のあなに satsuma
を詰めている魔女や、satsuma の皮をむきながら居ね
むりしてしまうおじいさんが登場します。遠い国で、
新しい名前をもらったみかん。クリスマスの季節を
いろど 彩るくだものとして、長く愛されてきたのです。

(編集部 岩城)



ひろば みんなの広場

「部会長変更のお知らせ」

きんようご ごぶかい ぶかいちゆう おおはざま
金曜午後部会の部会長は、大峽なを子さんでした
が、9月より漢人邦夫さんに変更になりました。大
はざま つか 漢人さんよろしくお願
いします。
いしき 意識することも大切でしょう。

(編集部)



「百歳、おめでとございます」

金曜夜間の学習会で活動されている赤木喜代恵さんが、この9月15日に満百歳を迎えられました。赤木さんは、1920年(大正9年)に長野県松本市でお生まれになりました。

2010年、90歳の時にサロンでボランティア活動を始められ、これまでに、ベトナムをはじめ多くの国々の若い人たちに日本語と、日本の文化や歴史を教えられてきました。帰国してからも赤木さんを慕う学習者が多いのも、赤木さんのお人柄ゆえのこととおもいます。

我々ボランティアの鑑として、これからもお元気で活躍されることを願っています。(編集部)

「日本語能力試験について」

2020年 第2回日本語能力試験が、以下の試験日に開催されます。

<試験日> 2020年12月6日(日)

*詳しいことは、[日本語能力試験のホームページ](#) (※) をみてください。

※<https://info.jees-jlpt.jp/>

なお、申し込み受付は、9月17日(木)で終了しています。(編集部)

「新会計担当が決まりました」

可児春樹さんの後任として、水曜午後のボランティア、森谷真名子さんが新しい会計担当に決まりました。森谷さんは、2013年からサロンで活動を始められ、途中、何度か海外で過ごされ、セネガルやブルキナファソでの生活の様子を「くろする〜ど」にレポートしてくださいました。学習会に加え、会計担当もどうぞよろしくお願いたします。

尚、会計担当だった井原博美さんが9月をもって退任されました。井原さんに1年半ほど会計を担当していただきました。どうもお疲れさまでした。

(編集部)

「教授法研修Ⅱ未修分実施のお知らせ」

コロナ禍でサロンの活動が休止したことに伴い、3月に実施する予定だった教授法研修Ⅱの3回分が延期となっていました。下記の日程で実施することになりました。講師は山田しげみ先生で、時間はいずれも午後2時〜4時、場所はサロン学習室です。

■10月7日(火)・13日(火)・20日(火)の3回

*お問い合わせはサロン事務局まで。(研修部会)

～編集後記～

7月に再開した日本語学習会は、2学期も無事スタートを切ることができました。他の活動が休止している中、せめて学習会だけでも、という皆さんの熱い思いが学習会実現につながったと思います。

2学期開始の直後は少なかったものの、3週目あたりから学習者が増え、かつての活気を取り戻しつつあります。しばらくは我慢の日々が続くとは思いますが、「サロンの集い」「日本語学習発表会」「バス研修会」等々、学習者とボランティアが笑顔で出会えるたくさんの場が早く復活することを願っています。(和田)



【創刊】 1997年 11月

【編集】 編集長：和田泰弘
会報部会：堤林・和田・岩城・末田・里村

【事務局】 電話：042-352-4178
E-mail：mail@fuchukokusai.gr.jp
サロンのホームページ

<http://www.fuchukokusai.gr.jp>